

基礎 2 a: 生理的分娩のための分娩体位および分娩直後のケア M121

Positions d'accouchement pour l'accouchement physiologique et postnatal immédiat

研修の目的

生理的分娩を実現するための分娩体位とガスケアアプローチの活用および産褥期早期ケアについて以下のことを習得する

- ・母児間バイオメカニクスの観点から分娩体位と分娩機序の理解
- ・姿勢と呼吸からのアプローチを用いて母児に備わった分娩の推進力を改善するための具体的方法
- ・分娩時の痛みを緩和する手段とパートナーによる身体的サポートのための教育
- ・分娩期のペリネのダメージを予防するための努責法や姿勢の整え方
- ・産褥期早期の身体復古を促進のためのケアとペリネを保護するケアと教育

研修の内容

1) 分娩期：

- 生理的分娩を助長するためのケアと介入技術
- ・分娩各期の産婦の姿勢
(仰臥位・側臥位、四つんばい、蹲踞位、立位など)
- ・分娩第一期の産婦の身体の動き(姿勢・動作)の観察と解釈の仕方
(産婦の姿勢や動作と子宮内での胎児の姿勢との関係)
- ・分娩各期の生理的進行のための姿勢の整え方と補助具の使い方
(クッション、バランスボール、ガレットなど)
- ・分娩第一期をサポートするパートナーに対する姿勢の整え方の教育
- ・各段階における分娩のバイオメカニクスの理解と推進力を最適化するケア(子宮口開大期、骨盤内進入期、骨盤内下降期、肩甲娩出期、胎盤娩出期)
- ・ド・ガスケ式®の婦人科体位と側臥位、四つんばい、蹲踞位、ぶら下がる

分娩期の続き

- ・生理的分娩における娩出反射のメカニズムとそれを促進する介入について
- ・ペリネ(骨盤底筋)や靭帯系にダメージを与えない努責法
- ・異常分娩時の姿勢と呼吸からのアプローチ
(回旋異常、骨盤内進入異常、肩甲難産、胎盤剥離不全など)

2) 産褥期：

- 身体復古の促進とペリネを保護するためのケアと教育
- ・分娩直後から産褥期早期にかけて実施すべきケアについて
(骨盤帯、浮腫や痔核に対するドレナージュ、臓器脱の予防など)
- ・ペリネ：外傷性障害の予防と回復
(便秘、日常生活での姿勢と身体操作の教育、リハビリのための基本原則)

対象：医師、助産師

事前の受講要件：基礎 1 ガスケアアプローチの基礎概念 (B110) を受講のこと 研修時間：14 時間

教授法：オンラインもしくは対面：マット上でのエクササイズの実践と理論の教授

定員：最大 15 名(最低遂行人数 6 名) 受講料：145,000 円(税込)

基礎 2 b (M122) の講座料はこの受講料に含まれる。